

TAKATORI IR REPORT

第55期 株主通信

平成22年10月1日～平成23年9月30日



NEXT!



株式会社タカトリ
Global Innovation "Plus One"

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年3月の東日本大震災により被災された方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興をお祈り申し上げます。

第55期は、お陰様で売上が昨年に比べさらにV字回復し、順調に推移いたしました。来期からは『人材教育』をさらに強化し、モノづくりの企業としてオリジナル新製品の開発に努め、高収益企業を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 高島 王昌

平成23年12月

社是

創造と開拓

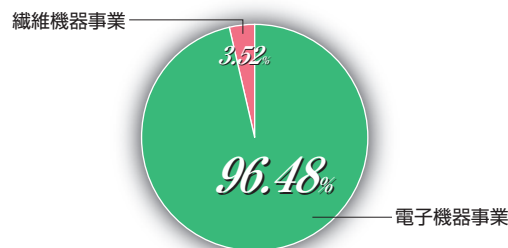
企業理念

「世界に誇れる独自技術を製販一体となって構築し、最良の製品とサービスを提供し、人々の暮らしを豊かにする」

1. 企業は『社会の公器』であることをまず認識し、社会と全ての協力者との相互繁栄を期そう
2. 物事の判断・実行は、お客様とタカトリのメリット・デメリットを十分検討したうえで進めよう
3. 自分の意見は、会社組織の上下関係にとらわれずはっきり発言すると共に、何でも話し合える輪を作ろう

当事業年度における世界経済は、中国・韓国などのアジア諸国の景気の拡大及び新興国の経済成長を背景に市場の拡大が続き、穏やかな回復基調で推移し、日本経済も企業収益の改善から内需の拡大による需要の増加や設備投資が活発化するなどようやく景気の明るさを取り戻しつつありましたが、平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災の甚大な被害、また、欧州における財政危機に端を発した急激な円高基調により、再度、先行き不透明感が残る状況となりました。このような情勢の中、当社に関わる電子部品業界は、スマートフォン（高機能携帯電話）やタブレット型パソコンの急速な普及、LED関連製品のサファイア市場の拡大の影響から大幅に需要が高まり、国内外共に積極的に設備投資を行う動きが見られました。このような状況の中、MWS（マルチワイヤーソー）が順調な受注・販売により好調に推移したこと、また、液晶製造機器及び半導体製造機器が堅調に推移したことにより電子機器事業の売上高は前年同期を大幅に上回りましたが、繊維機器事業は低調に推移し、売上高は若干の増加に留まりました。

■ 売上高構成比



電子機器事業

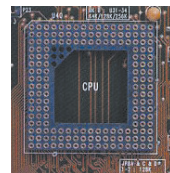
液晶製造機器

液晶製造機器では、スマートフォン（高機能携帯電話）やタブレット型パソコンの世界的な流行による高機能携帯端末の市場の拡大の流れを受け、海外パネルメーカー向けに当社の主力製品である小型液晶パネル用高速偏光板貼り付け機を中心に、その周辺機器の需要が好調に推移いたしました。また、国内パネルメーカーにおいては新規顧客からの車載パネル用偏光板貼り付け機の受注を獲得したことなどが寄与し、販売額は増加いたしました。



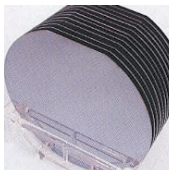
半導体製造機器

半導体製造機器では、スマートフォン関連の電子デバイスの市場は活況を呈し、通信関係のキーパーツを生産する国内電子部品メーカーへの装置販売は比較的堅調でしたが、その一方でパソコンの販売不振に伴うDRAM需要の減少などがひびき、特にメモリー生産を主力とする海外半導体メーカーへの装置販売が低迷した結果、販売額は減少いたしました。



MWS（マルチワイヤーソー）

MWS（マルチワイヤーソー）では、国内外共にLED関連製品のサファイア市場の需要が好調に維持し、主に韓国・台湾・中国での大幅な設備投資は当初の予想をはるかに上回り、当社も生産能力の拡大を維持したこと及び競合メーカーに市場を奪われることなく占有率を維持したことにより非常に大きく伸長いたしました。また、太陽電池向けマルチワイヤーソーについては、受注客先での評価や生産が開始され、装置改善も相まっていることから引き続き更なる販売を期待する状況となりました。このような状況の中、販売額は大幅に増加いたしました。



繊維機器事業

アパレル業界において、自動裁断機の新規設備投資及び老朽化による設備投資が若干行われましたが、依然として継続した経済不況と東日本大震災の影響を受け、設備投資の先送りの傾向が見られており、全体的には厳しい状況が続いております。このような状況の中、一部のユーザーで縫製関連設備の受注販売は得られたものの、販売額は若干の増加に留まりました。



貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	(平成23年9月30日現在)	(平成22年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	7,796,539	5,293,205
固定資産	2,692,256	2,455,847
有形固定資産	1,741,183	1,537,973
無形固定資産	22,948	25,693
投資その他の資産	928,125	892,180
資産合計	10,488,796	7,749,053

科目	当期	前期
	(平成23年9月30日現在)	(平成22年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	4,264,906	2,359,288
固定負債	555,027	98,078
負債合計	4,819,933	2,457,366
純資産の部		
株主資本	5,663,960	5,287,976
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	3,365,664	2,989,542
自己株式	△17,255	△17,117
評価・換算差額等	4,902	3,709
純資産合計	5,668,862	5,291,686
負債純資産合計	10,488,796	7,749,053

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	(平成22年10月1日から平成23年9月30日まで)	(平成21年10月1日から平成22年9月30日まで)
売上高	8,524,350	4,677,200
売上原価	6,309,103	3,372,687
売上総利益	2,215,246	1,304,512
販売費及び一般管理費	1,532,375	1,134,284
営業利益	682,870	170,228
営業外収益	113,312	38,072
営業外費用	19,356	11,086
経常利益	776,826	197,214
特別利益	790	1,955
特別損失	34,166	258,239
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	743,450	△59,070
法人税、住民税及び事業税	351,786	3,523
法人税等調整額	△66,368	△260,831
当期純利益	458,031	198,238

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	(平成22年10月1日から平成23年9月30日まで)	(平成21年10月1日から平成22年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△152,367	158,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	△523,489	△24,695
財務活動によるキャッシュ・フロー	682,391	△1,218,095
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,185	△5,608
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	349	△1,089,411
現金及び現金同等物の期首残高	650,525	1,739,937
現金及び現金同等物の期末残高	650,874	650,525

<地域貢献活動>

平成23年9月

◆台風12号で被災された方々への支援

日本赤十字社へ50万円及び従業員より募った義援金を合わせ、寄付を行いました。
被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

<ニュースリリース>

平成23年5月

◆創業60周年・設立55周年記念祝賀会を開催

平成23年5月7日（土）、シェラトン都ホテル大阪にて記念祝賀会を開催いたしました。奈良県の奥田副知事様、橿原市の森下市長様をはじめ、海外代理店、金融機関、お取引先の皆様など多数のご臨席を賜りました。式典では、60年の歩みと従業員の思いの詰まった記念DVDの上映や、達磨大師に目入れを行い今期の売上目標達成を宣誓いたしました。創業60周年及び設立55周年を迎えることができましたのも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。

◆ピックアップ情報

★経済産業省 中小企業庁

「中小企業白書2011」に掲載されました。

http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/h23/h23_1/h23_pdf_mokuji.html

★財団法人奈良県中小企業支援センター

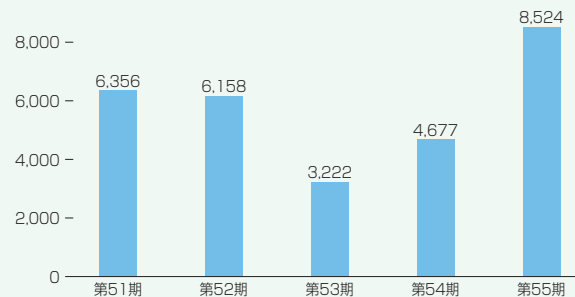
「奈良県の中小企業情報誌」にオンリーワン企業の1社として掲載されました。

★NHK BSプレミアム

番組名「らいじんぐ産」の『ストッキング』特集でパNST股上自動縫機「ラインクローザー」が紹介されました。

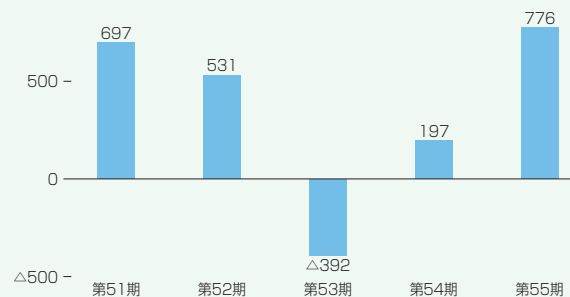
売上高

(単位：百万円)
10,000 -



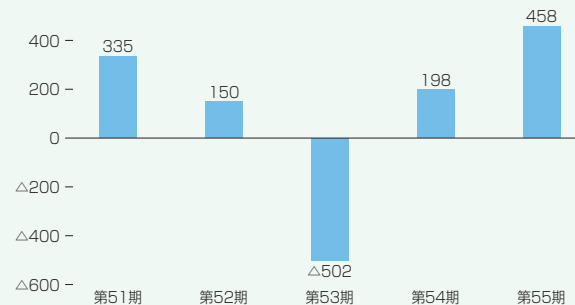
経常利益又は経常損失 (△)

(単位：百万円)
1,000 -



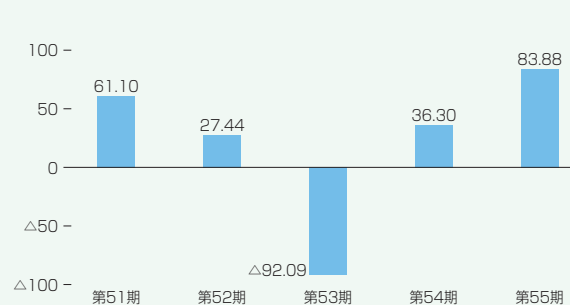
当期純利益又は当期純損失 (△)

(単位：百万円)
600 -



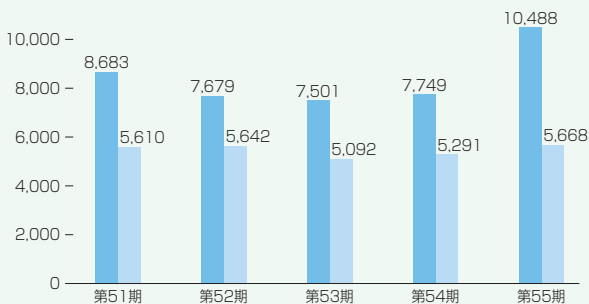
1株当たり当期純利益又は当期純損失 (△)

(単位：円)
150 -



総資産／純資産

(単位：百万円)
12,000 -



売上高研究開発費比率

(単位：%)
15 -



株式の状況 (平成23年9月30日現在)

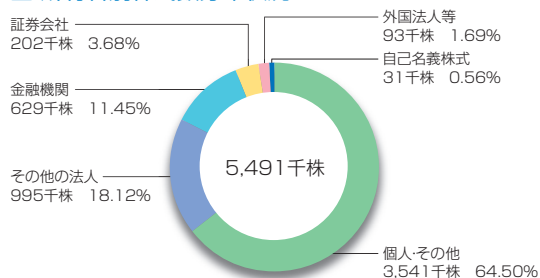
■ 発行可能株式総数	17,000,000株
■ 発行済株式の総数	5,491,490株
■ 株主数	1,889名
■ 大株主	

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
(有) コ ト ブ キ 産 業	379,844	6.91
高 鳥 王 昌	354,800	6.46
タ カ ト リ 共 栄 会	278,000	5.06
大 阪 中 小 企 業 投 資 育 成 (株)	187,250	3.40
タ カ ト リ 従 業 員 持 株 会	150,532	2.74
井 上 久 雄	128,000	2.33
大 阪 証 券 金 融 (株)	128,000	2.33
高 鳥 政 廣	113,825	2.07
西 村 幸 子	103,500	1.88
伊 藤 忠 マ シ ン テ ク ノ ス (株)	100,000	1.82

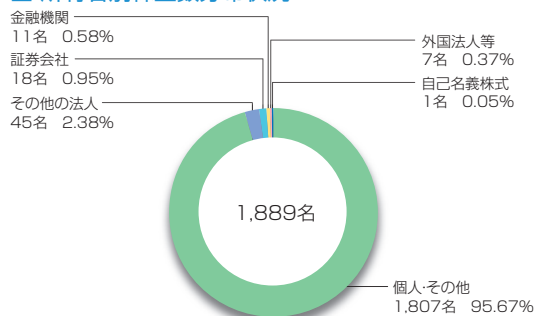
会社概要 (平成23年9月30日現在)

■ 商 号	株式会社タカトリ
■ 本 社	奈良県橿原市新堂町313番地の1 TEL.0744-24-8580 FAX.0744-24-6616
■ 関 連 会 社	● 株式会社エムテーシー 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-779-4 ● ウィンテスト株式会社 神奈川県横浜市西区平沼1丁目2-24
■ 営 業 所	九州営業所 熊本県合志市幾久富1909-539
■ 設 立	昭和31年10月
■ 資 本 金	963,230千円
■ 代 表 者	代表取締役会長 高鳥 王昌
■ 従 業 員	205名 (嘱託・パートタイマー除く)
■ 事 業 内 容	電子部品製造機器の製造及び販売、繊維機器の製造及び販売

■ 所有者別株式数分布状況



■ 所有者別株主数分布状況



役員 (平成23年12月22日現在)

■ 代表取締役会長	高 鳥 王 昌
■ 取締役社長	駒 井 幸 三
■ 取締役副社長	北 村 吉 郎
■ 専務取締役	雁 野 良 博
■ 取締役	松 田 武 晴
■ 取締役	大 西 正 純
■ 取締役	出 口 昌 道
■ 取締役	増 田 誠
■ 常勤監査役	水 谷 幸 夫
■ 監査役	山 田 磯 子
■ 監査役	北 原 勝 正
■ 執行役員	田 中 善 二
■ 執行役員	山 路 諭
■ 執行役員	堀 川 隆
■ 執行役員	松 岡 弘 晃

株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月下旬
基準日	定時株主総会 9月30日 剰余金の配当 期末9月30日 中間3月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所
公 告 の 方 法	電子公告により行う 当社ホームページ (http://www.takatori-g.co.jp)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

<http://www.takatori-g.co.jp>



株式会社タカトリ
Global Innovation "Plus One"

奈良県橿原市新堂町313番地の1